

KAWASAKI

Z900RS

RIDERS CLUB



手を加えるほどに
魅力は深まる

Z900RS
カスタム最前線

徹底比較!
RSとCAFEは
何が違う!?

待ち焦がれた絶対的存在

あの夢を叶える

新時代のZ



優れた一体感をもたらす
セバハンキット

カラーズインターナショナルがプロデュースするパーツブランド、ストライカーは、「ボルトオンだけでどれだけカスタムできるのか?」というコンセプトでステップキットやエキゾーストなどを開発している。このZ900RSに装着されているパーツも、そうした思想の基に生



新 辰朗さんが走って仕上げる

カラーズインターナショナルの代表であり、開発チーフも務める新さん自身が走ってパーツをテスト。今回の撮影時も積極的に周回を重ね、車体からエンジンに至るすべてをチェック

まれた最新アイテムだ。

注目は、低く、タイトで戦闘的なスタイルを作るセバレートハンドルだ。これは削り出しのオリジナルトップブリッジとセットでも販売されているもので、両方組み合わせればハンドル周りをシャープな印象に仕上げることができる。また、このトップブリッジはハンドルの高さを4ポジションから選べるようになってきているのも大きな特徴で、代表の新さ

コンストラクターが作り上げた 珠玉のカスタムを紹介!

CUSTOM Front Line

デビュー以来、人気沸騰中のZ900RSだけに、カスタムの熱も高い!ここでは全国のパーツメーカーやショップがビルドしたマシンをご紹介。最新のパーツを纏い、パフォーマンスもルックスもアップした車両は自分の愛車をカスタムするうえで大いに参考になるに違いない!

CUSTOM FRONT LINE

01 COLOR'S INTERNATIONAL

走るZを追求する

全日本ロードレース選手権のGP500クラスを筆頭にAMA(全米選手権)などでも活躍した新 辰朗さんが率いるカスタムパーツブランドが「ストライカー」だ。すでにZ900RS用のパーツが数多くラインナップされているがテスト中のプロトタイプも含む最新バージョンを紹介しよう

PHOTO/S.MAYUMI TEXT/T.ITAMI
取材協力/カラーズインターナショナル
TEL045-949-1345 <http://www.striker.co.jp/>



ボルトオン&合法で パーツを開発

カスタムを楽しむ一般ユーザーのことを第一に考え、リリースするパーツはボルトオン装着が可能で、各種法規をクリアすることを基本に開発を進めている



サスペンションやフレームとのバランスを最適化。相応に向上しているであろうパワーを無駄なくトラクションに変換し、不安定な挙動を誘発することはなかった。
ノスタルジックなスタイルと軽やかなコーナリング。そのバランスが巧みに図られたストライカーのZ900RSはスポーツマインドを満たしてくれる一台である。

んが何度もテストを繰り返し、無理のないライディングポジションを実現している。

ステップの位置は4つの選択肢があるため、それらを組み合わせることによってライダーの好みに合わせたいきめ細やかなセットアップを実現。見た目はスパルタンながら、そこに苦痛や我慢はなく、荷重をコントロールしやすいバランスの取れたポジション作りが可能になっている。
そしてもうひとつ、迫力のたたずまいに貢献しているのが、4・1集合のチタンフルエキゾーストだ。総重量はわずか4・2kg(STDは11・9kg)に収められ、非常に細身ながら騒音・排ガス規制はクリア済み。政府認証とJMC A認定も取得しており、車検にも対応する。

注目はセラコートグレーシャープラックと呼ばれる特殊コーティングが施されているところだ。これは摩擦や衝撃、溶剤などに対して優れた耐久性を持つ保護塗膜の一種で、特に熱に強いことで知られている。
また、外観からは分からないものの、エキゾーストの刷新にもなっている。ECUチューニングも進められている。STDと比較すると明らかにレスポンスがよくなっており、全域でトルクもアップ。スロットル操作に対して間髪入れずに車体が反応してくれるため、もともと俊敏だったZ900RSのハンドリングがさらにシャープになった印象だ。

そのハンドリングを支えているパームで、剛性が上がり過ぎないように



1.ジュラルミンのステップキット(6万2640円)。4つのポジションから好みの位置を選択でき、逆シフトにも対応する 2.ブラウンとブラックの2色から選べるアルミビレットのフェンダーレスキット(2万3760円)。ナンバー角度は40度で新しい法規制に対応している 3.アルミ異形目の字断面のG-ストライカー・スイングアーム(19万4400円)を装着。フックやステー追加など各種オプション設定もあり 4.新たに開発されたチタンのフルエキゾーストマフラー(27万円)。擦れ・摩耗・熱などの耐久性に優れたセラコート処理が施され、車検にも対応 5.写真は試作段階のG-STRIKERセバレートハンドルキット(10万3680円)。ポジションは4段階で可変。ハンドル(4万6440円)とトップブリッジ(6万8040円)は単体でも販売する 6.ブレンボのキャリパーとサンスターの大径ブレーキディスク(φ320mm)を組み合わせる

